第２７回薬薬連携協議会　議事録

日時：2020年2月4日（火）17：30～

場所：北野病院５階　第７会議室

参加：北野病院薬剤部、祥漢堂梅田北薬局、フロンティア薬局中崎町店、サエラ薬局梅田東店、

天満カイセイ薬局、カイセイ薬局扇町店、日本調剤扇町薬局、大阪神山さくら薬局

議事録作成：大阪神山さくら薬局　山本

1. 処方箋様式変更に伴う問題点・気づいた点の情報共有

**＜処方箋・検査値用紙＞**

◎検査値の記載されている書類を発行していない、渡していないという事はあるのでしょうか？

⇒初期設定は発行する設定になっているが、チェックを外すと印刷されない設定にもできる。

◎処方箋枚数より検査値記載用紙枚数が多く、疑義照会が生じた例

　処方箋４枚（2/2が４枚）検査値用紙が５枚（1/2が5枚）だった。→結果は処方箋４枚であった。

◎患者より検査値が記載されている用紙が提出されない（もらっていない・置いてきた・捨てたなど）。一番上の【患者さんへの連絡事項】が目立つため、患者自身がもらう用紙だと認識されている可能性が高いです。

（提案・依頼）ホチキス留めなどしていただき、患者には一緒に薬局へ提出するように一言お声掛け頂く等、院内でも周知いただけないでしょうか。

⇒診療サービス科に伝達します。

◎検査値記載用紙に科名を記載していただくとありがたいです。通し番号を入れないという方法はい

かがでしょうか。

◎当日血液検査がされているにも関わらず、処方箋にデータ反映されていないことがあるが、どのよ

うな場合に起こるのでしょうか。科によりデータが入っている・入っていないという事もあります。

⇒現時点で理由は不明。見本があれば確認しやすいです。

◎検査値のWBCが常に空欄です。

⇒確認します。（2月7日よりWBC値が記載されています。）

◎１日量と１回量の間違いが複数の薬局で確認されています。

⇒院内でもこの間違いが多くある。疑義照会を徹底して下さい。

⇒基本的に１回量の入力設定だが、チェックボックスを選び１日量で入力する方法もある。

◎保険・公費の不備（記載漏れなど）が多く見受けられます。

⇒保険等は以前のものを引き継げるという話であったが、医事のシステム更新がうまくいって

いないため、それが関係しているかもしれない。必要であれば薬局から医事課に問い合わせする。

**＜QRコード＞**

各薬局のシステムにより、多少違う点はあると思われるが、以下のデータの違いが発生しています。

◎【般】バルプロ酸Na徐放顆粒40％（セレニカR顆粒　400mg/g）のデータが

【4％】製剤として認識され、10倍量で入力される。

（例）1日1000mg→製剤量　1日25g　（正：2.5g）

1日280mg→製剤量　1日7g　　（正：0.7ｇ）

　　◎『チラーヂンS散100μg/g　【原薬】１回30μｇ（１日30μｇ）』が

『チラーヂンS散　300g』で入力される。　（正：0.3ｇ）

　　◎『チラーヂンS錠50μg　1回70μｇ（１日70μｇ）』が『チラーヂンS錠50μｇ　70T』で入力される。　（正：1.4錠）

 ◎『5g/本　全量20ｇ』が『全量100g』で入力される。　（正：20ｇ）

⇒システムにより相性があるかもしれないが、システム管理課へ連絡します。

◎処方せんに記載された内容と二次元バーコードを通した内容が合っていないことがある。

→負担割合（１割と３割）・患者氏名のフリガナの部分が異なる

　　◎国保の保険番号の頭に0が付くデータで認識され、青森の国保という風に表示される。

（保険番号については割合等も確認して訂正等しているので、そこまで問題にはなっていない）

　　◎処方せんの処方医師名の苗字と氏名のスペースがあいていないため、バーコード入力ではエラーになってしまう。修正していただくことは可能でしょうか？

⇒薬局にて対応。

＜その他＞

◎外用薬について、１薬剤に１日１回と１日１~２回等異なった回数が記載されていることがよく見受けられます。
また、吸入薬のコメントに4×2と記載されていることがあります。
どのように解釈させていただいたらよろしいでしょうか？

⇒処方オーダー時は１日１回や１日２回という選択をするしか方法が無く、別途コメントで指示等

を入力していると思われる。別途コメントが有効である場合が多いと思われるが、前回のコメント

が残っている場合もありえるので、疑義照会にて確認するのがよいと思われる。

吸入薬のコメント4×2は不明。

◎社会保険事務所からの突合連絡があっても、そのまま処方が続いている場合がある。

→疑義照会で対応していく話が以前に出ておりますが、門前以外の薬局からは働きかけにくいようです。

⇒北野病院内でも、減点対象になっているものの対応をしているので、薬局からもどんどん疑義照

会をして下さい。

1. ４月の診療報酬改定で、既に行われている吸入指導の情報提供の他に、糖尿病薬（インスリン・SU剤の処方変更時）のアフターフォロー、癌患者のアフターフォロー（条件によりTS-1のトレーシングレポートが該当）などに関しても評価されることになるため、薬局からの情報提供書が増えてくる可能性がありますが、提出先は薬剤部へのFAXに統一でよろしいでしょうか。また、院内で吸入指導・TS-1以外に決まったフォーマットは作成される予定はございますか。

⇒糖尿病のフォローなど話は出ているが、現時点では未定。トレーシングレポート等の提出は薬剤部へのFAXでよい。

③呼吸器センター、心臓センターという名称がなくなったのですか？

⇒呼吸器内科・呼吸器外科、循環器内科・不整脈科・心臓血管外科等となっています。

次回開催予定：5月12日（火）17時30分～　北野病院5階第7会議室

進行担当：大阪神山さくら薬局　議事録担当：日本調剤扇町薬局